

事項	屏風山地域の無加温ハウスにおけるこまつな、ほうれんそうのは種期と収穫時期		
ねらい	冬春期の無加温ハウス栽培におけるこまつな、ほうれんそうのは種期と収穫時期について検討したところ成果が得られたので参考に供する。		
指導参考内容	<p>1 こまつなのは種期と収穫時期</p> <p>(1) 10月上旬から中旬のは種では、は種から11月下旬までが高温である年次は11月中旬頃に収穫が可能であるが、低温に経過した場合には12月末から1月上旬に収穫となる。</p> <p>(2) 10月下旬から11月上旬のは種では、年内収穫を期待することはできない。収穫時期は、秋期の生育によって異なり2月上旬から3月上旬である。</p> <p>(3) 収穫物の調製重は22g/株程度が見込まれる。</p> <p>(4) は種から収穫(草丈25cm)までのハウス内平均気温の積算気温は、概ね550℃～600℃となり、収穫期予測の目安にできる。</p> <p>2 ほうれんそうのは種期と収穫時期</p> <p>(1) 10月上旬から中旬のは種では、は種から11月下旬までが高温である年次は11月下旬から12月上旬に収穫が可能であるが、は種後低温に経過した場合は収穫時期が1月上旬となる。</p> <p>(2) 10月下旬から11月上旬のは種では、年内収穫を期待することはできない。収穫時期は、2月上旬から3月上旬である。</p> <p>(3) 収穫物の調製重は25g/株程度が見込まれる。</p> <p>(4) は種から収穫(草丈25cm)までのハウス内平均気温の積算気温は、概ね650℃～700℃となり、収穫期予測の目安にできる。</p>		
期待される効果	<p>1 生育の特徴が明らかになることにより、栽培・出荷計画を立てる際の参考となる。</p> <p>2 冬季間のハウスの有効利用が図られる。</p>		
利用上の注意事項	本試験は、保温方法として不織布(パスライト)によるべたがけ後トンネル被覆を行った場合の結果である。		
担当	青森県農林総合研究センター 砂丘研究部	対象地域	屏風山地域
発表文献等	<p>平成14年度 青森県農業試験場試験成績概要集</p> <p>平成15年度 青森県農林総合研究センター試験成績概要集</p>		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 年次別のハウス内平均気温 (平成13~15年 青森農林総研砂丘)

は種年次	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成13年	17.4℃	10.0	2.5	2.0	3.9	5.3
平成14年	13.7	5.4	2.5	2.6	5.6	6.7

(注) ハウス内に内張カーテンは無し

表2 こまつなのは種期と収穫時期 (平成14~15年 青森農林総研砂丘)

は種年次	は種日 (月/日)	出芽期 (月/日)	収穫始 (月/日)	収穫終 (月/日)	調製重 (g/株)
平成13年	10/12	10/17	11/16 (35)	11/29	21.3
	10/26	11/ 1	2/ 6(103)	2/18	13.3
平成14年	10/ 2	10/ 7	12/24(83)	1/ 7	20.9
	11/ 8	11/22	3/ 7(119)	3/24	36.4

- (注) 1 収穫始は草丈25cmを基準とした (表3も同様)
 2 収穫始の()内は、は種後日数を示す (表3も同様)
 3 耕種概要
 (1) 供試品種 楽天
 (2) 栽植距離 うね幅140cm、条間15cm、株間4cm、6条植 (10,714株/a)
 (3) 施肥量 平成13年:窒素、りん酸、加里 各0.8kg/a
 平成14年:窒素、りん酸、加里 各1.5kg/a
 (4) 保温方法 パスライトベたがけ後パスライトトンネル

表3 ほうれんそうのは種期と収穫時期 (平成14~15年 青森農林総研砂丘)

は種年次	は種日 (月/日)	出芽期 (月/日)	収穫始 (月/日)	収穫終 (月/日)	調製重 (g/株)
平成13年	10/12	10/20	11/30(48)	12/26	18.2
	10/29	11/ 5	3/ 7(129)	3/22	36.2
平成14年	10/ 1	10/ 8	1/10(101)	1/21	18.0
	10/24	11/ 4	2/10(109)	2/18	24.3
	11/ 8	11/28	3/ 7(119)	3/24	28.6

- (注) 1 供試品種 メガトン
 2 栽植距離 うね幅140cm、条間15cm、株間6cm、6条植 (7,143株/a)
 3 施肥量及び保温方法は表2と同様

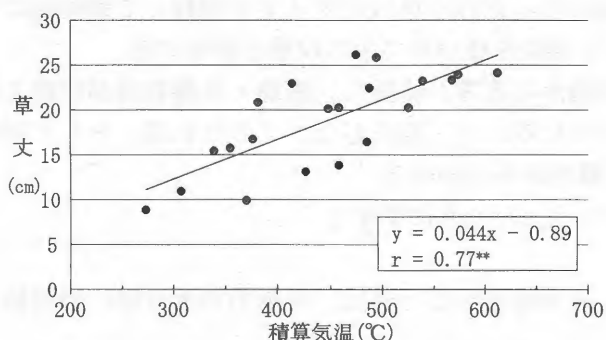


図1 ハウス内積算気温とこまつなの生育の関係 (平成14~15年 青森農林総研砂丘)

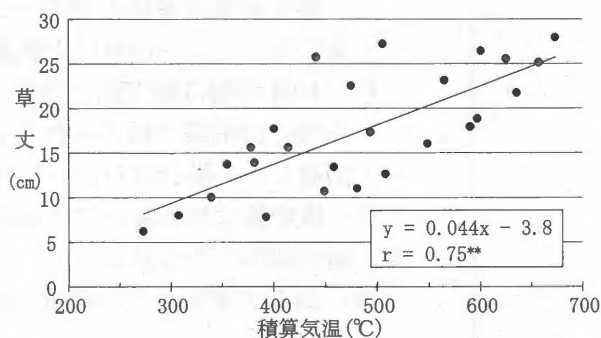


図2 ハウス内積算気温とほうれんそうの生育の関係 (平成14~15年 青森農林総研砂丘)